

事業計画書様式

1 様式1

(施設概要、指定管理者概要)

2 様式2

(公園の管理運営にあたっての基本方針（ビジョン）、本年度の基本的な管理運営方針（ミッション）、運営業務の実施計画・取組、管理運営体制、人員の配置と研修計画（人員体制表、勤務体制表、人員体制の考え方・職能等、職員の人材確保及び人材育成・職員の研修方針及び計画について）)

3 様式3

(利用者サービスの向上・利用促進策、広報・プロモーションの取組、市民協働・市民主体の活動の支援・地域人材育成、地域課題を踏まえた事業提案・地域活性化への貢献、災害時の緊急対応、安全対策・防犯対策、苦情・要望への対応・不法行為対策について、本市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮、個人情報保護・情報公開・人権尊重・障害者差別解消)

4 様式4

(公園の維持管理の基本方針、公園施設・設備の維持管理、公園施設・設備の修繕計画、樹木・植栽等の管理、巡視・清掃)

5 様式5

(無料事業実施計画一覧（自主事業含む）、有料事業実施計画一覧（自主事業含む）)

6 様式6

(業務の第三者委託一覧)

7 様式7

(収支予算書（指定管理事業のみ）)

8 様式8

(運営目標)

(事業計画書様式1)

1 施設概要

公園名	俣野公園
所在地	横浜市戸塚区俣野町 1367-1
公園面積、公園種別	111,459 m ² (管理対象面積 約 97,000 m ²)、総合公園
主な施設	野球場 (管理事務所含)、多目的広場、遊具広場、レストハウス、遊具、バスケットゴール、駐輪場ほか
特徴	横浜ドリームランドの跡地を利用し整備された総合公園。園内にはネーミングライツを導入した硬式野球場や多目的広場や遊具等があり、野球場では毎年、全国高等学校野球選手権予選神奈川大会が開催されています。また、公園に隣接して墓園「メモリアルグリーン」が所在し、園内のレストハウスはメモリアルグリーンと供用で管理しています。公園の周辺には野球場のネーミングライツパートナーである横浜薬科大学のほか、集合住宅ドリームハイツが隣接しており、周辺地域の憩いの場となっています。
公園開園日	平成 17 年 11 月 5 日 (平成 20 年 4 月全面開園)

2 指定管理者概要

指定管理者名	横浜市緑の協会・ワールドグリーンメンテナンス共同事業体
代表者名	代表団体 公益財団法人横浜市緑の協会 理事長 橋本 健
所在地	横浜市中区日本大通 58
指定管理期間	令和 6 年 4 月 1 日から令和 11 年 3 月 31 日まで
現指定管理者管理運営開始日	平成 31 年 4 月 1 日

構成団体A

団体名	公益財団法人 横浜市緑の協会
代表者名	理事長 橋本 健
所在地	横浜市中区日本大通 58

構成団体B

団体名	株式会社 ワールドグリーンメンテナンス
代表者名	代表取締役 山田 裕之
所在地	横浜市磯子区洋光台 3-29-6

(事業計画書様式2)

1 公園の管理運営にあたっての基本方針（ビジョン）

俣野公園の特性を活かし、当団体が掲げるビジョン「これからも地域と目指す「創」「交」「主」～20年目のドリームパーク～」の達成に向けた着実な管理運営に取り組めます。

当公園の管理運営においては、公園や野球場の高品質な維持管理をはじめ、管理運営を通じて「安全・安心」「地域交流」「防災・減災・防犯」「健康づくり」に取り組むとともに、令和7年に20周年を迎える本公園をより活性化させるため、地域と共に「創（走）」「交（攻）」「主（守）」が揃ったドリームパークの実現を目指します。

2 基本的な管理運営方針（ミッション）

指定管理者に求められる基本的役割を果たし、かつ上記ビジョン実現のため、公園の特性を踏まえた3つのミッション（果たすべき役割）に取り組めます。

- ・ミッション1 利用者の皆様が安全・安心・快適に過ごせる場所を「創」出
- ・ミッション2 地域・市民の皆様が憩い・集い・「交」流できる場所づくりを推進
- ・ミッション3 公園の「主」役である野球場を活用したスポーツの振興

3 運営業務の実施計画・取組

今年度の管理運営方針を実施するための取組

(1) ミッション1 「創」

- ・季節の移ろいを楽しめる花と緑の見どころづくり
- ・安全・安心・快適な公園づくりのための環境にも配慮した維持管理

(2) ミッション2 「交」

- ・開園20周年記念や地域・市民協働型イベントの開催
- ・地域と一体となった災害に強いまちづくりへの貢献
- ・多世代が憩い、活躍できる公園づくり

(3) ミッション3 「主」

- ・野球場を活用したスポーツの振興
- ・オープンスペースを活用した健康づくり
- ・高品質な野球場の維持管理

4 管理運営体制、人員の配置と研修計画

(1) 管理運営体制

職種	人数(名)	役割
施設長（園長）	1	責任者
副施設長（副園長）	1	副責任者、施設管理、維持管理
園地リーダー（職員）	1	施設管理、維持管理
事務スタッフ（職員）	1	自主事業、広報、事務等
園地スタッフ（パート）	4	施設管理、維持管理

野球場管理スタッフ（職員）	2	維持管理
受付スタッフ（パート）	6	有料施設の受付、利用案内
野球アドバイザー	1	野球場の運営補助

(2) 勤務体制

職種	主な業務内容	勤務体制(目安)
施設長（園長）	公園の統括、事業・予算管理	週 5
副施設長（副園長）	統括補佐、園地管理、巡視・点検	週 5
園地リーダー（職員）	園地統括・管理、巡視・点検	週 5
事務スタッフ（職員）	運営業務	週 5
園地スタッフ（パート）	園地管理、巡視・点検	週 2～4
野球場管理スタッフ（職員）	野球場の維持管理	週 1～2
受付スタッフ（パート）	有料施設の受付、利用案内	週 2～4
野球アドバイザー	野球場の運営補助	月 2

・勤務体制は5～8名を基本とし、繁忙日は増員する等柔軟に対応。

(3) 人員体制の考え方・職能等

<ul style="list-style-type: none"> ・公園全体を統括する施設長、統括を補佐する副施設長を配置 ・スタッフは、専門性を高めるため、業務別に人員を配置 ・施設長、副施設長は、業務別に分かれたスタッフが一体となって公園管理に取り組めるように、相互の業務協力を促すようマネジメント ・野球場管理スタッフは、夏の大会や冬季整備の時期に3～4名に配置を増員

(4) 職員の人材確保及び人材育成・職員の研修方針及び計画について

<p>「公園管理のプロを育てる」を到達目標に、人材育成に取り組めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修は、①利用者対応・サービス、②園地管理作業、③マネジメント関係をテーマに実施 ・目標管理制度、職員表彰制度の運用
--

（事業計画書様式3）

1 利用者サービスの向上・利用促進策

<p>(1) 地域・市民の皆様が交流できる場所づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域・市民協働型イベントの開催 ・多世代が憩い、活躍できる公園づくり <p>(2) 野球場の利活用と健康づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野球場を活用したスポーツの振興

- ・野球場施設の利便性向上のための取組
- ・オープンスペースを活用した健康づくり
- (3)利用者が安全・安心・快適に過ごせる場の創出
 - ・季節の移ろいを楽しめる花と緑の見どころづくり
- (4)マナー向上・啓発、その他サービス向上のための取組
 - ・各種マナー向上・啓発イベントの開催
 - ・プロ野球や高校野球甲子園県予選などの大会運営サポート
 - ・野球場施設の空き状況の発信など DX に対応したサービスの実施
 - ・レストハウスの利活用

2 広報・プロモーションの取組

- (1)インターネットメディアに対応した広報
 - ・ホームページを活用し、イベント情報を発信
 - ・インターネットメディアの活用
- (2)地域密着の広報、情報発信
 - ・近隣公園及び類似施設との相互広報
 - ・スポーツ振興や施設の利用促進のための情報発信を実施

3 市民協働・市民主体の活動の支援・地域人材育成

- (1)地域と一体となった災害に強いまちづくりへの貢献
 - ・近隣4自治会・町内会と「災害時等における施設利用の協力に関する覚書」の締結
 - ・防災デーイベント、地域合同防災訓練、地域合同防犯パトロールの実施
- (2)地域・市民協働によるイベントや取組、地域人材育成
 - ・20周年記念イベントの開催、記念花壇の設置
 - ・「GREEN×EXPO 2027」応援花壇づくり、歩こう会などを地域団体などとともに開催
 - ・野球場内清掃を障害者自立支援団体に委託
 - ・メモリアルグリーンと連携し、イベントの実施、混雑時の交通対策などを実施

4 地域課題を踏まえた事業提案・地域活性化への貢献

- (1)いつまでも元気に！高齢化を支える健康づくり
 - ・ウォーキング教室、体操教室などを開催し、高齢者の健康づくりをサポート
- (2)地域を元気に！多世代が憩い、活躍できる公園づくり
 - ・俣野公園のつどい、おしゃべりサロン、フリーマーケット、授乳スペースの確保・提供などを実施し、地域や世代間の交流を促進
- (3)地域経済活性化への取組
 - ・地域人材・企業の活用、市内中小企業への優先的発注の実施

5 災害時の緊急対応

「横浜市防災計画」および「戸塚区防災計画」に基づき、下記の対策を実施

(1) 災害に備える予防的対策

- ・地域との協力体制の強化、災害対応マニュアルの整備・共有、大会主催者との連携、職員用防災備蓄の用意、各種訓練の実施、災害対応型自動販売機の設置

(2) 災害発生時の対応

- ・初動対応として災害情報を園内放送などで提供、市と連携し地域防災拠点への案内を実施
- ・職員不在時は公園の災害対応マニュアルに基づき参集対応
- ・公園独自のハザードマップをもとに園内の被害状況を確認し対応する特別巡視を実施
- ・宿泊者が生じた場合、駐車場やトイレを開放、災害情報の提供などを実施

6 安全対策・防犯対策

(1) 安全対策

- ・AEDの設置と設置場所の掲示
- ・気象注意報等（光化学スモッグ注意報・高温注意情報等）発表時の注意喚起
- ・危険な生物（ハチ、チャドクガなど）の防除
- ・不審物を発見した場合は警察や市所管へ連絡、犯罪予告があったときは巡視を実施

(2) 防犯対策

- ・園内の死角は、日常巡視において重点的に確認
- ・コールセンターの設置（24時間365日）、夜間でも警備員・職員が急行できる体制の構築

(3) 維持管理作業での対応

- ・複数名による作業の実施
- ・草刈作業は、小石の飛散防止シートでの養生か作業範囲の立入禁止措置の実施
- ・車両での園内走行時は、ハザードランプ点灯と徐行
- ・作業機器取扱い者は、安全衛生教育を受講
- ・墜落制止用器具、ヘルメット、ゴーグルなどの安全装備着用の徹底
- ・燃料や刃物などの危険物は、関連法令を遵守し、鍵のかかる保管庫で厳重に管理

(4) 暑さ対策

- ・利用者への対応は、熱中症予防行動の周知、打ち水、木陰の創出、クールスポットの設置、自動販売機の設置、キッチンカーの配備などを実施
- ・スタッフへの対応は、健康状態の確認や作業工程の工夫を実施
- ・熱中症発症時は、涼しい場所へ退避し応急処置を実施。状況に応じて救急車を要請

7 苦情・要望への対応・不法行為対策について

(1) 苦情・要望への対応

- ・ご意見・ご要望はホームページ、窓口や電話、利用者アンケートなどで聴取し、改善策などを迅速に検討、実施
- ・野球大会開催時等の騒音対策として、事前告知のチラシ配布や主催者への注意喚起の実施

(2) 不法行為、迷惑行為への対策

- ・巡視や樹木剪定による見通し改善など、不法行為や犯罪を誘発しない環境づくり
- ・不法行為、迷惑行為防止のため、マナー啓発イベントや看板設置、園内放送などで注意喚起を実施

8 本市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮

(1) 「横浜市 SDG s 未来都市計画」を踏まえた取組み

- ・「GREEN×EXPO 2027」応援花壇の設置など、花と緑によるまちづくりの推進
- ・池の環境改善、条件付特定外来生物の防除など、生物多様性の保全への貢献
- ・市民参加と地域協働による地域の活性化

(2) 「横浜市地球温暖化対策実行計画」の実現に向けた取組

- ・チェーンソーやブロアーなど、動力機材の電動化
- ・脱炭素に向けて CO₂ 発出量算定ツールを導入し、排出量を見える化
- ・グリーン電力、再エネ 100% 電力の導入

(3) 市内中小企業への優先的発注

- ・公園での物品購入や工事・委託の発注は、基本的に市内中小企業へ発注

9 個人情報保護・情報公開・人権尊重・障害者差別解消

(1) 個人情報保護・情報公開

- ・個人情報保護は、当団体の個人情報保護方針、個人情報保護規程に基づき管理
- ・情報公開は、情報の公開に関する規程に基づき対応
- ・個人情報保護研修を実施

(2) 人権尊重・障害者差別解消

- ・人権啓発研修（障害者差別解消も取り扱う）を実施

（事業計画書様式4）

1 公園の維持管理の基本方針

- ・季節ごとに花や緑を楽しめるよう、植栽管理を実施
- ・安全・安心・快適に過ごせる場所を創出し、魅力ある公園づくりを目指す
- ・野球場の高品質な維持管理に取り組む

2 公園施設・設備の維持管理

(1) 季節の移ろいを楽しめる花と緑の見どころづくり

ア 「GREEN×EXPO 2027」応援花壇の設置

- ・市民ボランティアや近隣小中学校と協働で横浜市内産花苗などを植栽

イ 植栽の充実

- ・サクラ古木の再生、アジサイなどの植樹により花木を充実

ウ 池・流れ

- ・樹木の剪定や生き物や野鳥などが好む植物の植栽、鳥類の止まり木の設置、石組みの設置など、生物多様性に配慮した管理を実施
- ・定期的なポンプ点検等を行うとともに、流れのあり方について市との協議を実施

(2) 野球場施設

ア グラウンド日常整備

- ・外野天然芝の育成管理は、利用計画を踏まえたうえで、休館日を中心に草刈り、施肥、人力除草等を適宜実施（生育期は月2回以上草刈りを実施）
- ・生育不良個所の整備は、目砂・施肥・補植のほか、透水性・排水・硬度不良を改善するため、深層部の不透水層穿孔、エアレーション、パイプロ掛けの実施
- ・芝の健全育成のため、伸長量や緑被の状況、天候や日照時間、土壌状態を定期的に記録
- ・市水準書以上の少量分施肥による肥料散布により、芝の生育促進と再生速度の促進
- ・内野クレイ部の管理は、開場前整備、不良箇所の部分整備、雨後整備等を実施

イ グラウンド定期整備

- ・外野天然芝は、生育期である4～7月と来期の育成に向け10～12月に実施
- ・内野クレイ部は、冬季休場整備、高校野球大会前(夏季・秋季)に特別整備を実施

ウ 大会開催時整備

- ・外野天然芝は試合終了後、局所的な不陸を整正するため、砂などで応急処置を実施
- ・内野クレイ部は試合毎に内野整備、ライン引き直し、散水、ベース交換等を実施

エ 野球場内の巡視・点検・清掃

- ・日常巡視・点検の実施
- ・定期点検は、特殊建築物等定期点検、スコアボード、放送、夜間照明、空調、誘導灯、消防設備、シャッター、エレベーター、スプリンクラーなどの保守点検を実施
- ・特に、スコアボード・放送設備などの大会運営で使用する機器は、点検時期を甲子園予選の開催前とし、大会初日には高校生の操作サポートの立会を実施
- ・清掃は、維持管理基本水準書に基づき行うほか、大会シーズンに合わせて地域住民と協働による一斉清掃を実施

オ その他取組

- ・近隣類似施設と相互研修会を開催し、より高品質な野球場の提供を目指す
- ・野球場管理アドバイザーを設置し、元プロ野球選手などの目線で野球場を分析し、維持管理等に役立てる
- ・外野スタンドやスコアボード下の芝を育成・管理し、補修や緊急時の芝張替に活用
- ・冷害や降水量などの気象条件を加味した管理のため、気象観測器を設置しデータを収集
- ・芝のダメージを減らすため、ランニングやキャッチボールなどはクレイ部分で行うよう利用者へ呼掛け

(3) 点検

- ・市公園施設点検マニュアルに基づく施設点検（年4回（通常3回、詳細1回））、施設管理者点検（年1回）、遊具精密点検（年1回）、当団体独自の月例点検（月1回）を実施
- ・梅雨、台風、落葉時期の排水機能の確認、台風、降雪時期の枯枝・枯損木の確認、行楽な

- ど特に留意して実施
- (4) レストハウス
- ・メモリアルグリーンの管理者と連携して維持管理を実施

3 公園施設・設備の修繕計画

- ・照明などの電気、機械などの設備や遊具などは、定期点検や精密点検を活用し、施設の健全度、劣化状況を把握。把握した修繕内容は優先度を評価して計画的に予防的修繕を実施し、事故防止や長寿命化に貢献。安全面に支障がある場合は緊急的な対応を随時実施
- ・ベンチや園路などは、日常巡視・点検や定期点検により異常の有無を把握。利用者の安全確保を最優先に、異常箇所の修繕を随時実施。老朽化したものは更新し、指定管理者の負担区分を超えるものは市と協議

4 樹木・植栽等の管理

- (1) 公園の植栽管理
- ・サクラ・・・・・・予防保全を目的に、樹木医と連携した健全度調査を実施。樹勢回復のため適切な治療を実施するとともに、老木については更新を検討
 - ・フジ・・・・・・木陰と花が楽しめるよう、冬の基本剪定と夏季の整枝剪定を実施。樹勢の衰えが見られた場合は、樹木医による診断など樹勢回復作業を実施
 - ・ケヤキ並木・・・自然樹形となるよう、枯れ枝や支障枝の除去を実施
 - ・クスノキ他大木・既存樹木を活用しているため、巨樹の景観が特徴となっている。その保全と安全のため枯枝除去を実施
 - ・ナラ枯れ・・・・・管理台帳を作成し、回復困難なものは優先順位を定め順次伐採。必要に応じ予防対策として拡散防止のための伐採などを実施
 - ・池・流れ・・・・・周辺の草を意図的に刈り残し、生き物の棲み家を残す
- (2) その他
- ・病害虫対策は予防的防除を前提とし、やむをえず薬剤散布を行う場合は、市の指針や関連法規に従って利用者の少ない時間帯に作業エリアを封鎖し実施
 - ・間伐材や剪定枝などの発生材を園内工作物に活用し、園内の資源循環を推進
 - ・落ち葉を集積して堆肥化し、樹林の林床や植栽地に還元
 - ・金沢動物園で取り組んでいる「ゾウ糞堆肥」を活用

5 巡視・清掃

- (1) 巡視
- ・日常巡視を1日2回実施し、異常の早期発見および対処に注力。その場で対処できない場合は使用禁止措置を講じる。
 - ・折れ枝、路面の異常、危険物、排水の詰まり、施設・設備の破損などに特に注意する
 - ・特別巡視を警報級の気象災害や震度5弱以上の地震発生時、他園で重大事故発生時に実施
 - ・地域合同防犯パトロールの結果を受け、不法行為対策や地域の安全対策などに取り組む

(2) 清掃

- ・テーブル、ベンチの清掃や園路のごみ拾い、掃き掃除などを実施。降雨後や落葉時期は利用者が滑りやすいため重点的に実施。
- ・梅雨の前や落葉時期の降雨後を中心に、側溝の泥上げを実施
- ・レストハウスは毎日1回、利用状況に応じて適宜実施。窓ガラスなどの定期清掃を実施
- ・トイレは毎日基本とし、必要に応じて特別清掃を実施
- ・池は生き物たちの退避場所を設けたうえで、条件付特定外来生物等の除去を実施

(事業計画書様式5)

無料事業実施計画一覧（自主事業含む）

No	事業名	内容（募集人数等）	新規	実施時期	回数（回）
(1) 地域・市民の皆様が交流できる場所づくりの推進					
・地域・市民協働型イベントの開催					
1	俣野公園のつどい「開園 20 周年記念イベント」	ステージイベントや地産地消マルシェ、インクルーシブスポーツ体験会などを開催	○	秋	1
2	開園 20 周年記念花壇	20 周年を記念した花壇を地域の皆様と設置	○	秋	1
3	パーククリーンイベント	横浜薬科大学「歩こう会」等と連携し、園内のごみ拾いを実施		随時	随時
4	プレイパーク	地域住民とともに子どもの遊び場づくりと世代間交流の促進を目的に開催。6～9 月は、水遊びエリア及びシャワートンネルを設置		毎月	12
・多世代が憩い、活躍できる公園づくり					
5	おしゃべりサロン	野球場諸室などを活用し、地域住民が集える場所づくりを行い、地域活性化に貢献。絵本やおもちゃなどの貸出しも実施		大会時除く	6
6	フリーマーケット	地域交流とリサイクル推進のためフリーマーケットを開催		秋	1
7	レストハウスでおもてなし	公園情報掲示や季節の装飾、歩数計リーダーや血圧計等の健康機器の設置を実施		通年	通年
(2) 野球場の利活用と健康づくりの推進					
・野球場を活用したスポーツの振興					
8	インクルーシブスポーツイベント	障害の有無や年齢、性別、国籍等を問わず参加できるイベントを開催		秋	1
9	スポーツ応援コーナーの設置	野球等に関する応援コーナーを設置し、スポーツの振興を意図		通年	通年

10	キャッチボールD A Y	野球場の室内練習場を活用し、無料開放日を設定		随時	1
・野球場施設の利便性向上のための取組					
11	てぶらでキャッチ ボール	室内練習場利用者へグローブやボールを無料で貸出し		通年	通年
12	野球場施設の空き 状況の発信	SNS やブログなどで、施設の予約状況や空きコマを配信		随時	随時
13	室内練習場と野球場 内諸室の貸出し	室内練習場と野球場内諸室のグラウンドとの分割貸出しを実施		通年	通年
14	野 球 用 品 の 貸 出 サービス	野球場利用者に、防球ネット、スピードガンなどを貸出し		通年	通年
15	モルック貸出サー ビス	室内練習場利用者へモルックを貸出し		通年	通年
16	ボッチャ貸出サー ビス	会議室利用者へボッチャを貸出し		通年	通年
・オープンスペースを活用した健康づくり					
17	ウォーキング教室	地域ボランティア団体などと協働し、正しい歩き方など無理なくウォーキングを楽しむ教室を開催		随時	1
18	体操教室	高齢者も参加しやすいフレイルチェックを実施するなど啓発と予防の取組みを実施		通年	10
19	太極拳・ヨガ体験	地域ボランティア団体などと協働し、バランス能力や全身持久力の向上を図る。	○	秋	1
(3)利用者が安全・安心・快適に過ごせる場の創出					
・季節の移ろいを楽しめる花と緑の見どころづくり					
20	「GREEN × EXPO 2027」応援 花い かだづくり	近隣小学校などと連携し「花いかだ」を制作、池の魅力を上	○	随時	1
21	あつまれ野鳥た ち！	池周辺に止まり木やエサ台などを設置し、野鳥観察の充実を図る。		通年	通年
22	池の魅力づくり	生物多様性に配慮した管理を実施		随時	随時
23	「GREEN × EXPO 2027」応援花壇づ くり	「GREEN×EXPO 2027」応援花壇を市民協働により設置。花苗や球根は市内の生産農家から調達		通年	通年
24	樹名板づくり	剪定枝等を活用し、近隣保育園などと協働で実施		随時	1
25	樹木マップの掲 示・配布	園内の自然を身近に感じ、楽しめるよう、樹木マップをレストハウス等で掲示・配布		通年	通年
26	お楽しみ情報コー ナーの設置	野球場・レストハウスに情報コーナーを設け、公園やスポーツ大会の情報を発信		随時	随時

27	季節の装飾	季節に合わせた園内装飾を実施		随時	6
28	サクラの記念植樹	戸塚区の花であるサクラの記念植樹を実施		冬	1
29	グリーンカーテンの設置	野球場などにグリーンカーテンを設置。収穫物が出たものについては販売		夏	1
(4) マナー向上・啓発、その他サービス向上のための取組					
30	防災デーイベント	ペットの防災を学べる教室や、消防署などと連携した防災イベントを開催		冬	1
31	ドッグランイベント	犬の散歩マナー向上・啓発を目的に、楽しみながら学べるイベントを開催	○	未定	1

有料事業実施計画一覧（自主事業含む）

No	事業名	内容 (募集人数・一人当たりの参加費)	新規	実施 時期	回数	自主事業予算額(円)	
						総経費	収入
(2) 野球場の利活用と健康づくりの推進							
・野球場を活用したスポーツの振興							
1	プロ野球親子教室	親子で野球を楽しめる野球教室を開催		冬期	1	10,000	10,000
2	野球運動会	アミューズメントを取り入れた野球運動会を開催		冬期	1	10,000	10,000
3	野球場冬期開場サービス	野球場の冬期整備期間中に開場サービスを実施		3月	1	0	76,000
(3)利用者が安全・安心・快適に過ごせる場の創出							
・季節の移ろいを楽しめる花と緑の見どころづくり							
4	あつまれコイたち！	コイのエサを販売し、錦鯉とのふれあいによる癒しのひと時を提供		春～秋	春～秋	10,000	30,000
(4)マナー向上・啓発、その他サービス向上のための取組							
5	キッチンカー等の配備	甲子園予選など大会開催時にあわせ、キッチンカー等を配備します		随時	随時	0	60,000
6	地産地消マルシェ	地域の事業者による地場産農産物やパンの販売		秋	1	0	8,000
合計						30,000	194,000

(事業計画書様式6)

業務の第三者委託一覧

業務	内容	委託会社	年回数 (回)	実施月	備考
園地管理	高木剪定等の園地植栽管理	横浜市グリーン事業協同組合	随時	通年	—
貯留槽保守点検	貯留槽点検清掃	R7年度に見積合せ	1	1月	—
水質検査	流れ水質検査	R7年度に見積合せ	1	7月	—
便所・野球場内清掃	トイレ等清掃	(特非)横浜市精連	80	毎月	—
池清掃	池床清掃	R7年度に見積合せ	1	1月	—
樹木診断・技術指導・樹勢回復治療	樹木匠による技術指導、剪定等を含む樹勢回復処置等	(特非)自然への奉仕者・樹木匠協力会	随時	随時	—
遊具精密点検	遊具精密点検	R7年度に見積合せ	1	未定	—
夜間緊急対応	夜間休日警備	京浜警備保障(株)	随時	通年	—
空調設備保守点検	空調設備保守点検 ①冷房暖房運転前 ②フィルター清掃 ③簡易点検	日本空調サービス(株)	①2 ②2 ③4	①②③ 未定	—
受水槽等点検清掃	法令等に基づく点検清掃等 ①点検清掃②水質検査 ③定期検査	(株)トップランドコーポレーション	①②③ 各1	①②③ 未定	—
消防設備保守点検	消防設備の点検	(有)消防設備サービス	2	9、3月	—
自家用電気工作物保安	自家用電気工作物保安 ①月次点検②年次点検	(株)九州電業社	①12 ②1	①毎月 ②未定	—
井戸水位・揚水量測定	法令に基づく測定	(株)エクス横浜分析	12	毎月	—
放送設備保守点検	放送設備保守点検	エービーサービス(株)	1	未定	—
園内灯設備・夜間照明施設保守点検	園内灯・夜間照明施設保守管理 ①巡視点検②部品交換	光洋電設(株)	①1 ②随時	①4～6月 ②随時	—
野球場除草等	グラウンド人力除草	(特非)ドリームの丘	32	4～3月	—
ハチの巣駆除	ハチの巣駆除	R7年度に見積合せ	随時	随時	—
防火対象物定期点検	法令に基づく定期点検	(有)消防設備サービス	1	未定	—
レストハウス他清掃	レストハウス他清掃	(株)清光社	365	毎月	—
野球場エレベーター保守点検	野球場内昇降機設備保守点検	ダイコー(株)	12	毎月	—

俣野公園 令和7年度 事業計画書

野球場スコアボード 保守点検	野球場スコアボード保 守点検	トータルゼータエンジ ニアリング(株)	1	7 月	—
シャッター保守点検	野球場・レストハウス シャッター定期点検	三和シャッター工業(株)	1	2 月	—
一般廃棄物収集・運 搬・処分	一般廃棄物収集・運搬・ 処分	(有)三和商事	随時	毎月	—
産業廃棄物収集・運 搬・処分	産業廃棄物収集・運搬・ 処分	(株)滝田商会	随時	随時	—
防犯カメラ設備保守 点検	①月次点検 ②半年点検	三栄通信工業(株)	①12 ② 2	①毎月 ②未定	—

俣野公園 令和7年度 事業計画書

(事業計画書様式7)

収支予算書 (指定管理事業のみ)

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
収入の部						
指定管理料	69,578,000	0	69,578,000	0	69,578,000	
利用料金収入	6,485,000	0	6,485,000	0	6,485,000	
自主事業収入	194,000	0	194,000	0	194,000	
横浜市による運営支援	3,058,116	0	3,058,116	0	3,058,116	横浜市による物備高騰に伴う指定管理施設運営支援
雑入	0	0	0	0	0	
その他雑入	5,694,000	0	5,694,000	0	5,694,000	指定管理事業外から繰入5,694,000円
収入合計 (a)	85,009,116	0	85,009,116	0	85,009,116	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
支出の部						
人件費	33,372,000	0	33,372,000	0	33,372,000	
給与・賃金	28,818,000	0	28,818,000	0	28,818,000	
社会保険料	3,022,000	0	3,022,000	0	3,022,000	
通勤手当	1,428,000	0	1,428,000	0	1,428,000	
福利厚生費	104,000	0	104,000	0	104,000	
勤労者福祉共済掛金	0	0	0	0	0	
退職給付引当金繰入額	0	0	0	0	0	
事務費	6,575,000	0	6,575,000	0	6,575,000	
旅費	36,000	0	36,000	0	36,000	
消耗品費	4,055,000	0	4,055,000	0	4,055,000	
会議諸い費	7,000	0	7,000	0	7,000	
印刷製本費	17,000	0	17,000	0	17,000	
通信運搬費	210,000	0	210,000	0	210,000	
使用料及び賃借料	52,000	0	52,000	0	52,000	
(横浜市への支払い分)	0	0	0	0	0	
(その他)	52,000	0	52,000	0	52,000	
備品購入費	169,000	0	169,000	0	169,000	
保険料	46,000	0	46,000	0	46,000	
振込手数料	0	0	0	0	0	
リース料	1,099,000	0	1,099,000	0	1,099,000	
手数料	0	0	0	0	0	
その他事務費	884,000	0	884,000	0	884,000	
自主事業費	195,000	0	195,000	0	195,000	
管理費	38,225,668	0	38,225,668	0	38,225,668	
光熱水費合計	12,431,000	0	12,431,000	0	12,431,000	
光熱水費 (電気)	10,728,000	0	10,728,000	0	10,728,000	
光熱水費 (ガス)	44,000	0	44,000	0	44,000	
光熱水費 (水道)	853,000	0	853,000	0	853,000	
光熱水費 (下水道)	806,000	0	806,000	0	806,000	
清掃費	4,288,000	0	4,288,000	0	4,288,000	
修繕費	4,039,000	0	4,039,000	0	4,039,000	
機械警備費	0	0	0	0	0	
公園及び公園施設設備保全費	17,467,668	0	17,467,668	0	17,467,668	
施設 (建物) ・設備保守	1,591,000	0	1,591,000	0	1,591,000	
園地管理費	4,627,000	0	4,627,000	0	4,627,000	
その他保全費	11,249,668	0	11,249,668	0	11,249,668	
公租公課	2,266,000	0	2,266,000	0	2,266,000	
公租公課 (事業所税)	0	0	0	0	0	
公租公課 (消費税)	2,264,000	0	2,264,000	0	2,264,000	
その他公租公課	2,000	0	2,000	0	2,000	
事務経費 (本部分)	4,039,448	0	4,039,448	0	4,039,448	
雑費	336,000	0	336,000	0	336,000	
支出合計 (b)	85,009,116	0	85,009,116	0	85,009,116	
差引 (a-b)	0	0	0	0	0	

(参考) 指定管理事業外の収支

設置管理許可収入合計 (c)	22,607,000	0	22,607,000	0	22,607,000	
設置管理許可支出合計 (d)	16,913,000	0	16,913,000	0	16,913,000	
差引 (c-d)	5,694,000	0	5,694,000	0	5,694,000	

今年度の収支計画

・自主事業収入 150 千円以上

(事業計画書様式8)

運営目標

項 目	取組み内容及び具体的な数値目標
業務運営1 (様式2:運営業務の実施計画・取組)	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者アンケートの実施1回 ・満足度結果75%に上昇
業務運営2 (様式2:管理運営体制、人員の配置と研修計画)	<ul style="list-style-type: none"> ・計画した人員の配置 ・研修・講習の実施 <ul style="list-style-type: none"> 利用者対応・サービスに関する研修4件以上 園地管理作業に関する研修4件以上 マネジメントに関する研修6件以上
業務運営3 (様式3:利用者サービスの向上・利用促進策)	<ul style="list-style-type: none"> (1)地域・市民の皆様が交流できる場所づくりの推進 7件 (2)野球場の利活用と健康づくりの推進 15件 (3)利用者が安全・安心・快適に過ごせる場の創出 11件 (4)マナー向上・啓発のための取組 4件
業務運営4 (様式3:広報・プロモーションの取組)	<ul style="list-style-type: none"> ・ウォーキングルートマップ、樹木マップ、公園マップをHPに掲載 ・ブログ50件掲載、HPでの情報発信50件
業務運営5 (様式3:市民協働、市民主体の活動の支援、地域人材育成)	<ul style="list-style-type: none"> ・防災デーイベント、地域合同防災訓練や防犯パトロールの実施 3件 ・地域協働によるイベントの実施 4件 ・ボランティア登録数 16人
業務運営6 (様式3:地域課題を踏まえた事業提案・地域活性化への貢献)	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の健康増進等の取組 6件 ・地域、世代間交流の取組 6件
業務運営7 (様式3:本市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮)	<ul style="list-style-type: none"> ・「GREEN×EXP02027」の機運醸成イベントの実施 3件
業務運営8 (様式4:公園の魅力を高める施設保全・管理)	<ul style="list-style-type: none"> ・公園の植物、虫、野鳥等の紹介 ・レストハウス内の一角をキッズスペースとして確保 通年 ・日陰の休憩スペースの設置 年1回 ・大会開催に伴う野球場グラウンド整備 高校野球期間中毎日

<p>業務運営 9</p> <p>(様式4:施設(建物等)、設備の維持管理、修繕計画)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・野球場グラウンド日常整備 毎日 ・野球場グラウンド定期整備 年2回 ・野球場グラウンドの芝補修 年2回 ・遊具・健康遊具の日常点検 毎日(年末年始を除く) ・遊具・健康遊具の定期点検 年4回(通常3回、詳細1回) (公園施設点検マニュアルに基づく) ・バスケットゴールなどの精密点検 年1回 ・独自のチェックシートに基づく点検 年12回
<p>業務運営 10</p> <p>(様式4:樹木、植栽等の管理)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・桜の植樹 年1回 ・藤の剪定 年2回 ・花壇の花植え 年2回 ・野球場外野スタンド外周植栽の景観改善 年1回 ・近隣・公道への越境枝・支障枝の剪定、枯れ枝の除去 随時
<p>業務運営 11</p> <p>(様式4:巡視・清掃)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日常巡視 毎日2回 ・特別巡視 気象警報発表時等を実施 ・トイレ、レストハウスの清掃 毎日(元旦を除く)
<p>収支</p> <p>(様式7:収入確保、経費節減策)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自主事業収入 150 千円以上